

インフラメンテナンスで 日本の国土を守る

第4回「インフラメンテナンス大賞」エントリー受付中!

インフラメンテナンス大賞とは

日本国内のインフラのメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を表彰し、ベストプラクティスとして広く紹介することにより、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的に実施するものです。

主催／総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、防衛省

令和2年4月13日(月)締切

エントリーはWEBから

第4回インフラメンテナンス大賞

[写真提供] 山崎エリナ：兵庫県神戸市出身、フランス・パリを拠点に写真活動に専念する。40カ国以上を旅して撮影しており、現在は、国内外で写真展を開催するなど活躍中。

第3回「インフラメンテナンス大賞」大臣賞受賞案件



総務大臣賞
電柱点検の効率化に向けた構造劣化判定技術の実用化
日本電信電話(株)アクセスサービスシステム研究所



情報通信技術の優れた活用に関する総務大臣賞
合成開口レーダ衛星によるインフラ変位モニタリング
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構



文部科学大臣賞
大学研修施設(大規模実橋モデル)を活用した「臨床型」の橋梁維持管理技術者育成
名古屋大学大学院 工学研究科土木工学専攻 橋梁長寿命化推進室



厚生労働大臣賞
時間積分式漏水発見器による効率的な漏水発見手法(スクリーニング工法)
東京水道サービス(株)



農林水産大臣賞
手造り公共事業
えな土地改良区



農林水産大臣賞
漁港の砂堆積と砂浜侵食を同時に保全する
ジェットポンプ式サンドバイパスシステム
静岡県一一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所・五洋建設(株)



国土交通大臣賞
保線におけるIoT技術の実用化とメンテナンスへの応用
東日本旅客鉄道(株)ほか



国土交通大臣賞
下水道圧送管路における硫酸腐食箇所効率調査技術
(株)クボタ

募集要項

趣旨

国民生活やあらゆる社会経済活動は、道路・鉄道・港湾・空港・電力・ガス等の産業基盤や上下水道・公園・学校等の生活基盤、治山治水といった国土保全のための基盤、その他の国土、都市や農山漁村を形成するインフラによって支えられています。

これらのインフラの老朽化が今後も進行していく中で、インフラによってもたらされる我が国の活力や生活、環境、景観、安全・安心の機能を維持していくためには、インフラのメンテナンスに国全体で取り組む必要があります。

この表彰は、我が国のインフラが直面する老朽化やその対策に必要な担い手不足の問題に対応して、インフラメンテナンスの現場における工夫やメンテナンスを支える活動、インフラメンテナンスの効果的・効率的な実施を実現した研究・技術開発の優れた成果を収めた取組の関係者を表彰するものです。

表彰の対象

以下の①～③の3つの部門において、日本国内のインフラメンテナンスに係る優れた効果・実績を挙げた取組や技術開発を行った者(個人及び施設管理者・企業・団体等の活動グループ)

① メンテナンス実施現場における工夫部門

施設管理者が管理するインフラについて、当該施設管理者自ら又は委任、委託等を受けた企業、団体等が行うメンテナンス活動における工夫(②に該当するものを除く)

② メンテナンスを支える活動部門

①の取組以外で、市民活動や人材育成等のインフラ機能の維持に貢献するために行う活動(③に該当するものを除く)

③ 技術開発部門

調査・計測手法、計画・設計手法、施工技術、施工システム、維持管理手法(点検・診断技術、モニタリング技術を含む)、材料・製品、機械、維持管理データ管理におけるインフラメンテナンスを効果的・効率的に改善する研究・技術開発

受賞案件

- 総務大臣賞、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、防衛大臣賞(原則各省別の部門ごとに1件、計21件)
- 情報通信技術の優れた活用に関する総務大臣賞(1件)
- 特別賞(7件以内)
- 優秀賞(特別賞と合わせて最大28件程度)

応募期間

令和2年2月14日(金)から4月13日(月)

受賞者の発表

受賞者の発表は令和2年夏頃を予定しています。受賞者及び受賞内容については、連絡担当者あてに通知します。

※受賞者に対して表彰式を行います。表彰式等の詳細については追って公表します。

応募方法

[WEBフォームよりエントリーする場合]

下記ホームページよりログインの上、フォーム上にて作成ください。
<https://www.im4-award-form.jp/>



[郵送によりエントリーする場合]

下記ホームページより所定の書類をダウンロードいただき、資料作成の上、応募専用アドレスに電子メールにて送付ください。また、下記の送付先まで郵送で送付してください。

- ・資料ダウンロードホームページ:
http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000235.html
- ・応募専用電子メールアドレス:hqt-maintenance-taisho@ml.mlit.go.jp
- ・資料送付先:〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
国土交通省 総合政策局公共事業企画調整課
インフラメンテナンス大賞担当 宛

お問合せ先

国土交通省 総合政策局公共事業企画調整課 インフラメンテナンス大賞担当

・電話番号:03-5253-8912 ・メールアドレス:hqt-maintenance-taisho@ml.mlit.go.jp